

都民交響楽団 神津島演奏会

ご協賛のお願いです。ご検討ください。

事業趣旨 / お願いの背景

私たち都民交響楽団は、1948年（昭和23年）東京都により創立されたアマチュアオーケストラです（現在は自主運営）。

長年にわたって東京都の島嶼部（伊豆諸島）において生のオーケストラ演奏をお届けすることを活動の柱の1つに据えています。近年では2015年：三宅島、2016年：神津島、2017年：大島、2019年：新島にて実施。コロナ禍での中断を経て2023年：八丈島で再開しました。神津島での演奏会は2016年以来8年ぶりとなります。

この島嶼部での演奏会企画については、小中学生への教育に資するための「音楽教室」の実施はもちろんのこと、一般のお客様からも大変ご好評をいただきました。しかし、この演奏会を行うためには、60名近い団員が船便で移動し、現地に宿泊し、楽器の運搬も行うなど、多額の費用がかかります。とりわけ近年は物価上昇や燃料費の高騰により、いっそう厳しい状況になってきました。

そこで、本企画の趣旨に賛同してくださる企業や個人みなさまに、協賛のご寄付をお願いすることにより、より充実した演奏会を作り上げていきたいと考えております。ぜひご検討くださいますよう、よろしくごお願い申し上げます。ご寄付いただく際の具体的な方法、ご協賛の特典等は、別紙をご覧ください。

演奏会の概要

指揮：寺岡 清高

会場：神津高校体育館

日時：2024年7月5日(金)

(1) 音楽教室：

小中学生向けの授業の一環として、15時頃から1時間程度実施します。楽器紹介など子供たちの音楽への関心を育む企画を含めたコンサートです。

(2) 一般向けコンサート：

18時半頃から1時間半程度を予定しています。神津島のみなさまに入場無料で、交響曲を含む本格的なクラシック音楽をお楽しみいただきます。お誘いあわせの上、ぜひご来場下さい。

※開演時間は変更になる場合がございます。



東京文化会館における定期演奏会



神津島演奏会(2016年)

お問い合わせ

都民交響楽団 島嶼演奏会担当

石畑 綜一(正)

TEL: 080-6704-7801

E-mail: soichi1228@gmail.com

室 孝明(副)

TEL: 090-2180-6754 FAX: 03-6331-2577

E-mail: hab00464@nifty.com



2024年4月17日

都民交響楽団神津島演奏会へのご協賛のお願い

神津島村商工会会員企業・団体 御中

都民交響楽団
運営委員長 山中 彰人

拝啓 時下ますますご清栄のことと、お喜び申し上げます。

私ども都民交響楽団は、70年を超す活動歴をもつ、都内有数のアマチュア・オーケストラでございます。

当楽団では、1959年から1998年までの間、当時の運営主体であった東京文化会館事業課の企画により、大島から小笠原にいたる東京島嶼部での、児童・生徒向け音楽教室や、一般向け演奏会を、延べ34回にわたり開催いたしました。

1999年に、自主運営の楽団になってからしばらくは、このような機会は途絶えておりましたが、私どもでは、生のオーケストラの実演の機会に乏しい島嶼部での、演奏会開催の意義は大きいものと考え、自主活動として2007年に再開。以後これまでに大島、新島、神津島、三宅島、八丈島で計11回の演奏会を行い、大変ご好評をいただいております。

本年は神津島にて、8年ぶりとなる当楽団演奏会を予定しており、つきましてははなはだ勝手ではございますが、本件企画の社会的意義にかんがみ、この演奏会にご協賛を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

敬具

都民交響楽団神津島演奏会の企画内容

【本企画は公益社団法人 企業メセナ協議会の認定活動です。】

1. 実施日 2024年7月5日（金）
2. 主催 都民交響楽団
3. 後援（予定） 神津島村、神津島村教育委員会
4. 実施参加者
 - ・指揮者：寺岡 清高 氏
 - ・当楽団団員約 60 名
5. 会場 都立神津高等学校体育館
6. 演奏内容
 - 【音楽教室】 村内児童・生徒向けの音楽教室(授業の一環として開催)
 - 【一般向けコンサート】 神津島島内の一般聴衆向けコンサート
 - ベートーヴェン：交響曲第7番 他

7. 企画の趣旨

当楽団は、東京都教育委員会の企画により、都のアマチュア・オーケストラの育成事業の一環として 1948 年に設立されたもので、その後 1999 年に東京都の手を離れ、自主運営の組織として今日に至っております。

団員数 80～100 名程度を擁し、都内きっての名ホールの 1 つである東京文化会館を拠点に、年 2 回の定期演奏会のほか特別演奏会等を開催、一般のアマチュア楽団ではなかなか演奏の難しいマーラーの大規模な交響曲作品の全曲をプログラムに乗せるなど、充実した演奏活動を展開してまいりました。定期演奏会については、東京都運営の時代から今日まで無料招待方式によっており、首都圏の幅広い音楽ファンに毎回多数ご来場いただき、高い評価を頂戴しております。

また、当楽団は 1957 年より多摩地区、及び伊豆諸島をはじめとする島嶼部において、都の主催する巡回管弦楽教室に多数出演してまいりました。特に、島嶼部については 1959 年の大島演奏会を皮切りに、1998 年までの間に、小笠原を含め 34 回訪問し、児童・生徒、ならびに一般島民の方々からも広く親しまれておりました。

しかし、1999 年に東京都と当楽団の関係が切れて後はこの企画も中断し、また当楽団以外に島嶼部での演奏を行う管弦楽団も極めてまれであったため、島嶼部においては生のオーケストラの実演に接する機会が渴望されておりました。

当楽団としては、島嶼演奏会の復活が、現地の教育と文化に寄与することのできる、社会的に高い意義を有する事業と考えられるとともに、島嶼部の熱心な聴衆を前に演奏することへの団員の期待も大きいことから、当楽団の自主事業として、2007 年に島嶼演奏会を再開しました。以後、台風や新型コロナなどのために中止となった例外の年を除き、原則毎年、島嶼部のいずれかの島を訪れて演奏会を開催しております。

以上

都民交響楽団の概要

1. 楽団の概要

- (1) 創設 1948年6月
- (2) 楽団構成 4管編成（団員数81名(2024年3月現在)）
- (3) 主な活動場所 東京文化会館（東京都台東区）
- (4) 団員の採用 ウェブサイト及び演奏会プログラム等で告知して募集のうえ、年1回のオーディションにより、合格者を採用。さらに入団後も定期的にオーディションを実施して、合格者のみを継続採用している。

2. 楽団の沿革

- 1948年 東京都により設立。披露演奏会開催
- 1949年 第1回定期演奏会開催
- 1957年 多摩地区演奏会開始
- 1959年 島嶼演奏会開始（第1回伊豆大島）（以後1998年まで小笠原を含め34回実施）
- 1961年 東京文化会館開設とともに、同会館事業課に移管
- 1974年 年末「ベートーヴェン第9交響曲」演奏会開始（以後1997年まで毎年）
- 1984年 第1回アマチュア・オーケストラ・フェスティバル参加（以後2005年まで毎年）
- 1991年 小笠原復帰20周年記念演奏会開催（父島・母島）
- 1999年 東京都の手を離れ、自主運営の組織になる
- 2000年 がんばれ三宅島！チャリティ・コンサート開催（八王子市）
- 2005年 第100回定期演奏会（マーラー：交響曲第8番「千人の交響曲」）
- 2007年 自主事業としての島嶼演奏会復活（伊豆大島）（以後現在まで11回実施）
- 2009年 創立60周年記念演奏会（ベートーヴェン第9交響曲の再演と委嘱作品初演）
- 2013年 東日本大震災で中止した演奏会の演目（マーラー：交響曲第10番）の復活上演
- 2015年 三宅島で「帰島10周年」の記念演奏会を開催
- 2018年 創立70周年シリーズ開催（第126回・第127回定期演奏会、2018年特別演奏会）

3. 定例的な演奏活動

定期演奏会 年2回（来場者無料招待）、特別演奏会 年1回（有料）

島嶼演奏会 年1回

○直近の演奏会…第136回定期演奏会

2024年4月14日(日) すみだトリフォニーホール

指揮 御法川 雄矢

曲目 J・シュトラウス：喜歌劇「こうもり」序曲

R・シュトラウス：交響詩「ティル・オイレンシュピーゲルの愉快な悪戯」

ブルックナー：交響曲第7番 ホ長調

本公演の指揮者

指揮者：寺岡 清高

略歴：

早稲田大学第一文学部卒業。桐朋学園大学を経て、ウィーン国立音楽大学、イタリア・シエナのキジアーナ音楽院で学ぶ。1997年同音楽院より「フランコ・フェラーラ大賞」を授与され、1年間ジャンルイジ・ジェルメッティのアシスタントとしてロンドン・コヴェントガーデン、ミュンヘン・フィル等に同行し研鑽を積む。これまでに指揮を高階正光、カール・エステルライヒャ、ウロシュ・ラーヨヴィッチ、湯浅勇治、カルロ・マリア・ジュリーニ、ヨルマ・パヌラ、ネーメ・ヤルヴィの各氏に師事。2000年ミトロプーロス国際指揮者コンクール優勝。以降、ヴェニス・フェニーチェ歌劇場管弦楽団、サンクト・ペテルブルグ・フィルハーモニー交響楽団、オランダ放送管弦楽団、ウィーン室内管弦楽団、イギリス室内管弦楽団を始め、イタリアを中心にヨーロッパ各国のオーケストラへ客演。日本では2001年に大阪交響楽団を指揮してデビュー。これまでに札幌交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団、中部フィルハーモニー交響楽団、愛知室内オーケストラ、関西フィルハーモニー管弦楽団、九州交響楽団等を指揮している。

2004年1月大阪交響楽団正指揮者に就任。2011年4月以降は常任指揮者として、2019年3月まで足かけ15年間、ウィーン世紀末のロマン派音楽を積極的にとりあげ続け、とりわけ2013年6月の第176回定期演奏会における「オール ハンス・ロット プログラム」は大きな反響を呼び、同年の大阪文化祭賞を受賞した。ウィーン在住。

収支計画（現時点での見込）

《支出の部》

費 目	内 訳	金額
謝礼金・出演料など	指揮者謝礼 220 千円	計 220 千円
会場費・設営費など	練習会場費 162 千円	計 162 千円
旅費・滞在費・楽器運搬費など	現地調査費・島内調整費 120 千円 楽器運搬費（23 区内） 95 千円 楽器運搬費（5 席分） 118 千円 コンテナ運搬費（海上・島内） 120 千円 団員・指揮者の交通費 1,437 千円 団員・指揮者の食事代 79 千円 団員・指揮者の宿泊代 855 千円	計 2,824 千円
広報宣伝費など	プログラム・ちらし印刷代	計 130 千円
その他	通信費 10 千円 団体保険 33 千円 その他 20 千円	計 63 千円

① 支出合計 = 3,399 千円

《収入の部》

費 目	内 訳	金額
その他の寄付	芸術文化振興基金助成（申請中） 500 千円 民間企業系文化財団助成（申請中） 500 千円	計 1,000 千円
自己資金	団員参加者負担金 30 千円 × 60 人 1,800 千円 不参加団員負担金 6 千円 × 23 人 138 千円	計 1,938 千円

② 収入合計 2,938 千円

協賛目標額 = 461 千円（①支出合計 - ②収入合計）

ご協賛の方法（Ⅰ 当団に直接お払込みの場合）

1. ご協賛の寄付金額

- ・1口1万円で1口以上から、とさせていただきます。

2. ご協賛に関するお問い合わせ先・お申込書の送付先

- ・都民交響楽団 島嶼演奏会担当

石畑綜一(正)

室 孝明(副) TEL 090-2180-6754

TEL 080-6704-7801

FAX 03-6331-2577

E-mail soichil228@gmail.com

E-mail hab00464@nifty.com

3. ご協賛お申込みの方法

- ・後添の「都民交響楽団 神津島演奏会 協賛申込書」に、お名前（企業名・個人名）、ご協賛の寄付金額等をご記入のうえ、2024年5月15日（月）までにE-mailかFAXにてお申し込み下さい。

4. ご協賛金（寄付金）のお払込みについて

- ・ご協賛金につきましては、別途当団からお送り申し上げますご案内に従って、当団口座にお振込みをお願い申し上げます。

5. 領収証の発行

- ・協賛金のお払込みをいただいた後、当団より領収証をお送り申し上げます。

6. ご協賛の特典

- ・当演奏会のチラシ・プログラム等に、協賛団体(者)名として掲載させていただきます。

7. 演奏会中止の場合の対応

- ・船舶の欠航などやむをえない事情により、本件演奏会が開催不可能となりました場合には、ご協賛はご辞退申し上げます。

以上

ご協賛の方法（Ⅱ 公益社団法人企業メセナ協議会経由お払込みの場合）

1. この方法によるご協賛の趣旨と特徴

(1) 税制上の特典

- ・（公社）企業メセナ協議会は、法令で定められた「特定公益増進法人」であり、同協議会を通じた寄付金は税制優遇されます。法人からの場合は、一般の寄付金とは別枠で寄付金額を損金算入することができます。また個人の場合は確定申告を行うことにより、寄付金額（一部減額後）の所得控除を受けるか、あるいはその4割について所得税の税額控除を受けることを選択できます。なおいずれも、所得額や資本金（法人の場合）に応じた上限があります。
- ・同協議会の発行する領収証と併せて、特定公益増進法人であることの証明書をご提供しますので、税務申告の際、申告書類に添えてご提出ください。

(2) この方法による場合、同協議会インターネットサイト「かるふぁん！」の簡単な操作をしていただく必要があります。

2. ご協賛の寄付金額

- ・1口1,000円で10口以上から、とさせていただきます。

3. ご協賛に関するお問い合わせ先・お申込書の送付先

- ・都民交響楽団 島嶼演奏会担当

石畑 綜一(正)

室 孝明(副) TEL 090-2180-6754

TEL 080-6704-7801

FAX 03-6331-2577

E-mail soichil228@gmail.com

E-mail hab00464@nifty.com

4. ご協賛お申込みの方法

- ・後添の「都民交響楽団 神津島演奏会 協賛申込書」に、お名前（企業名・個人名）、ご協賛の寄付金額等をご記入のうえ、2024年5月15日（月）までにE-mailかFAXにてお申し込み下さい。

5. ご協賛金（寄付金）のお払込みについて

- ・ご協賛金につきましては、（公社）企業メセナ協議会からE-mailでお送り申し上げますご案内に従ってお振込みをお願い申し上げます。
- ・寄付依頼書（請求書）は、（公社）企業メセナ協議会が「かるふぁん！」にご用意します。

6. 領収証の発行

- ・寄付金のお払込み後、同協議会発行の領収証が「かるふぁん！」にご用意されます。

7. ご協賛の特典

- ・当演奏会のチラシ・プログラム等に、協賛団体（者）名として掲載させていただきます。

8. 演奏会中止の場合の対応

- ・船舶の欠航などやむをえない事情により、本件演奏会が開催不可能となりました場合には、ご協賛はご辞退申し上げます。

以上

